

大謝名団地自主防災・地域支え合い活動委員会

令和7年度 活動報告

設置年度	平成20年度～
委員長名	米盛 竜矢
委員の人数	15名
見守り対象者数	5名（配色による見守り）
主な活動	見守り訪問活動、自主防災活動、研修会等

令和7年度の主な活動紹介



防災すごろくゲーム



炊き出し



配食サービス

【今年度取り組んだこと】

・見守り活動

配食による見守り活動を実施。今年度は独居高齢者等地域で見守りが必要な世帯へ手作り弁当を届けました。訪問時には「あちこーの美味しい弁当いつもありがとう。」と喜ばれ、地域の方と温かいふれあいの機会となっています。

・防災訓練

夏休みに合わせて、子ども会と合同防災訓練を実施。防災すごろくゲームや段ボールを使った避難所づくり、スイカ割りなど楽しい企画を取り入れながら地域の皆さんと協力し合う『自主防災活動』について体験を通して学びました。地域の大人との関わりが、地域での育みの場となっています。

・研修会

名護市防災センター視察研修を実施しました。自主防災組織、支え合い活動委員子ども会を含め22名が参加し、実際に災害が起きたときの風圧や地震の揺れ等を体験しました。

災害に備える自助と地域で協力し合う共助の大切さや、地震水害時の避難方法について体験を通して学びました。自助と共助（支え合い）の仕組み作りで、防災に強い地域づくりを目指します。

・防災フェスタ：大謝名小校区自主防災合同「防災フェスタ」開催。支え合い委員も運営に協力し、校区内連携を図り顔の見える関係作りの機会となりました。